

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は2023ワールドアスレティックス規則並びに2023年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

2 練習について

(1) 練習は指定された練習場で係員の指示により行うこと。

会場	7月14日(金)	7月15日(土)	7月16日(日)
本競技場 (デンカビッグスワンスタジアム)	使用不可	7:30～9:00 競技終了後30分使用可能	7:00～9:00
補助競技場 (デンカスワンフィールド)	13:00～16:00トラックのみ 参加選手のみ	7:00～18:00 一部制限あり	8:00～18:00 一部制限あり
屋内練習場	13:00～17:00 参加選手のみ	8:00～19:00	8:00～19:00

(2) レーンの使用は下表のとおりとする。

レーン(本競技場/補助競技場)	短距離	中長距離周回	ハードル	リレー
H&B:1・2/H&B:1・2		○		
H:3～7/H:3～6	○			
B:3～7/B:3～6				○
H&B:8・9/H&B:7・8			○	

H:ホームストレート B:バックストレート

* 補助競技場では投てき競技に合わせて使用レーンの制限される時間がある。

(3) 屋内練習場は走練習のみ使用できる。(砂場の使用不可)

天候により、屋内練習場にハードルを設置する場合がある。

(4) 投てき練習は、砲丸投げを除き禁止する。やり投げ・円盤投・ハンマー投は助走やターン練習のみとする。

(5) ミニハードルやメディシンボールなどの練習器具を持ち込んでの練習を禁止する。(リレーのバントを除く)

3 招集について

(1) 招集所は、第4ゲート側に設ける。出場者は補助競技場から招集所へ移動して点呼を受けること。

(2) 種目別招集開始・完了時刻は、プログラム記載または、新潟陸協HP記載の競技日程及び招集時刻とする。

(3) 招集の方法

① 競技者は招集開始時刻前に招集所で待機し、係員から点呼を受ける。その際、アスリートビブス、ユニフォーム、競技用スパイク及びシャツ・バック等の商標についての点検を受けること。

② 競技者は競技役員の指示に従って入退場すること。

③ リレーに出場するチームは所定の「リレーオーダー用紙」(TICに置いてある)に記入し、第4ゲート側招集所に提出する。

8:00より受け付け、締切時刻は第1組 招集完了時刻の1時間前とする。

④ 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものと見なす。

⑤ 招集は必ず本人が行うこと。ただし、多種目同時出場により招集を受けることが難しい場合、最初の競技招集前に「多種目出場届」をTICで受け取り、招集所に提出すること。

⑥ 混成競技について、各日最初の種目は招集所で行う。その日の2種目以降は混成控室で競技者係が行う。

4 アスリートビブスについて

(1) アスリートビブスは主催者が配布したものを使用し、配布された大きさのままユニフォームに結着すること。

(2) トラック競技に出場する競技者は、写真判定用の腰ナンバー標識を競技者係より受け取り、右腰のやや後方に取り付ける。高校生は16レーンまでの腰ナンバーカードを各学校で用意すること。

(3) 跳躍競技出場の競技者アスリートビブスは背部または胸部のみでもよい。

5 ユニフォームおよび携行品の商標について

日本陸上競技連盟制定の「競技会における広告および展示物に関する規程」に従うこと。

規程に抵触してる場合は、是正を求めらるので従うこと。

6 競技用シューズについて

競技者が使用するシューズ(スパイク、ランニングシューズ含む)についてはWAテクニカルルールTR5を適用する。

※詳細は日本陸連HP参照: [_https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/](https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/)

7 競技について

(1) 不正スタートについて

一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格とする。

(2) レーン競技では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走ること。

(3) リレー競走においてマーカを使用する場合、各チームで準備し、使用後の除去についてもそのチームが必ず行うこと。

(4) フィールド競技の試技時間は、制限時間告知器で表示して、黄色旗で残り15秒を知らせる。

(5) 競技に使用する用器具は主催者が用意したものを使用しなければならない。

棒高跳用ポールは各自持参のものを使用する。

投てき用具の持ち込みを希望する者は、競技開始1時間前までに用器具検査場(TIC近く)にて検定を受けること。

持ち込みは1人2つまでとする。検定に合格した用具は一括借り上げし、参加競技者で共有できるものとする。

返却は競技役員の指示に従うこと。

(6) フィールド競技における練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。

(7) 競技中における助力は「日本陸上競技連盟競技規則第6条TR6」に従い規制される。これに抵触の場合は、審判長から注意・勧告をするが、是正されない場合はその種目から除外される場合がある。

- (8) フィールド競技国体少年種目はトップ8を実施する。高校生対象オープン種目は3回の試技のみとする。
- (9) 棒高跳に出場する競技者は、支柱移動について現地競技役員に口頭で申告すること。
- (10) 三段跳 踏切版は砂場から男子 12m、女子 9mとする。
- (11) フィールド種目の予選については手拍子を求めないこと。

8 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について（天候等の状況により変更する場合もある。）

		練習	バーの上げ方	
走高跳	男子	1m75/1m90/2m10	1m80-85-90-95-98-2m01 以降2cm	
	女子	1m35/1m55	1m40-45-50-53-56-59-61-64-67 以降2cm	
棒高跳	男子	3m90/4m80	4m00	以降10cm
	女子	2m40/2m90	2m50	以降10cm
混成 走高跳 女子		1m20/1m40	1m25	以降5cm

- * ただし、状況によっては審判長の判断によりバーの上げ方を変更する場合がある。
- * 第1位が同成績の場合、順位決定のためのバーの上げ下げは、走高跳では2cm、棒高跳では5cmとする。

9 入場管理及び迷惑撮影防止について

本大会は入場無料により不特定多数の来場が予想される為、主催者規定に基づき、全来場者の入場管理を実施いたします。来場時を含む下記場面において『テレサ-体温記録活用アプリ-』を用いるので、選手・チーム関係者並びに観客等、全来場者は、事前にアプリに登録いただき、安心安全な競技運営にご協力をお願いいたします。

- (1) 選手・チーム関係者受付及びADカード発行
- (2) 撮影許可証発行: アプリでの申請並びに身分証明書提示により発行する。
- (3) 観戦者入場管理: スタンドに入場する全来場者は必ず登録すること。
- (4) 競技注意事項、スタートリスト・その他の案内については、テレサにて通知する。

下記URLより大会2週間前から7/14(金)12:00までにアプリの登録を行うこと。

【iPhone用】 <https://apple.co/2EqnhJo>

【Android用】 <https://bit.ly/2FR4kAm>



10 その他

- (1) 更衣室は室内練習場 内にテントを設ける。更衣テントは更衣のみに使用し、貴重品は各自の責任で管理すること。
- (2) 競技場内を移動する場合、選手はAD及びリストバンドを必ず着用すること。
- (3) スタンド最前列手すりには、応援旗・部旗・横幕・のぼり等を取り付けないこと。その他の場所については観戦・競技進行等の妨げにならない範囲で認める。ただし、主催者により移動や撤去をお願いする場合がある。
- (4) スパイクシューズを履いたまま競技場施設(スタンド等)には入らないこと。
- (5) 記録掲示は行わない。県陸協ホームページや速報ページで確認すること。
- (6) 応急処置を要する場合、その他健康上の問題が生じた場合は医務室に連絡すること。
- (7) 競技会中の傷害などの応急処置は主催者で行うが、その後の処置については、本大会で加入している傷害保険の範囲内とする。
- (8) 記録証明書を希望する競技者は、TICにある「記録証発行申請書」に必要事項を記入し、500円(送料含む)を添えて申し込むこと。
- (9) 競技場および補助競技場は7:00開場予定。開場前の場所取りや並ぶ事も禁止する。
本競技場における選手待機場所はスタンド1層コンコースと補助競技場の許可された場所とする。
トイレ前や非常口、車イス優先観戦場所等は禁止とする。詳細は別紙を確認すること。
主催者により移動や撤去をお願いする場合がある。
本競技場 Nスタンドコンコースは実業団選手の待機場所とする。
補助競技場の投てきゲージ後方はコーチングエリアとし、場所取りを禁止する。
補助競技場からの地下通路や地下通路周辺および室内走路での場所取りを禁止する。
- (10) TIC開設時間は8:00～18:30とする。これ以外の時間については大会総務に問い合わせること。
- (11) 投てき用具検定はその日に実施される種目を対象とし8:00～13:30とする。
- (12) 混成競技控室は室内走路に設ける。
- (13) ごみは全て持ち帰ること。(留め置きをしない。)
- (14) 初日終了後、道具の留め置きは補助競技場から室内走路までの地下通路および補助競技場器具庫とする。
ただし、各自の責任のもと管理すること。また、壁に沿って置き、通路を確保し、出入りの邪魔にならないよう留め置くこと。
- (15) 撮影については、撮影許可証もしくはAD携帯時のみ可とする。
- (16) 大会関係者が撮影した、写真・ビデオは主催者の一般社団法人日本実業団陸上競技連合ならびに北陸実業団陸上競技連盟、一般財団法人新潟陸上競技協会に使用権限があり、SNSなど情報発信に使用する場合があります。予めご了承ください。

11 医療機関

新潟市民病院 新潟市中央区鐘木463-7 TEL 025-281-5151

12 大会競技結果

【新潟県選手権大会】

<https://nrkk.net/eventresult/2023Kensen/shtml/TimeTable.html>



【実業団PCG in NIIGATA】

<https://nrkk.net/eventresult/2023PCG/shtml/TimeTable.html>

